

○「体も心も元気に！」

当院のリハビリテーション科では、患者さんをはじめ、地域の方々に向けての活動も行っています。今回は、活動内容などについて、リハビリテーション科元吉明技師長に説明していただきます。

リハビリ内容

手足や体の骨折を中心としたけがや高齢者の骨折、脊髄の損傷、脳卒中を主な対象疾患とした急性期のリハビリテーションを重点に、全身状態の安定、呼吸のリハビリ、手術前から手術後の合併症予防（誤った飲み込み・肺炎・安静や不動による全身の機能低下等）、病棟での実生活に即した日常生活動作やベッド上での基本的な動作（寝返り・起き上がり・座位・立ち上がり・移動）等のリハビリテーションを進めています。子どもから高齢者の患者さんを対象に、**体も心も元気**になられ、一日も早く自宅に帰られるよう、地域リハビリ関連病院と連携を取りながら、地域で完結できる医療を目指しています。

スタッフ紹介

理学療法士 5名、言語聴覚士 1名、理学療法助手 1名の7名です。
これからも、患者さんに信頼されるリハビリテーション科として努力していきます。

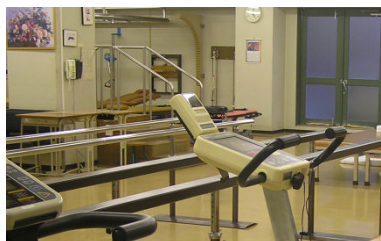
リハビリ教室の開催



リハビリの技術を入院患者さんだけでなく、地域の方々にも還元していく目的で、平成18年から定期的に関節リハビリ教室を開催しています。内容は、「腰痛と腰痛体操」、「肩の痛みと体操」、「メタボリックと運動」などで、今年5月には第9回リハビリ教室として、「膝の痛みと体操」を実技指導も含め、31名の地域の方々の参加をいただき開催いたしました。今後もひきつづき、皆さまからの貴重なご意見を参考に、お役に立てるリハビリ教室を開催していきます。

設備・機器

機能訓練室



起き上がりなど基本動作から階段昇降などの応用動作を行うリハビリ室

物理療法室



電気・熱・牽引など物理的的刺激を使い筋のこわばりや痛みを取ります

水治療法室



水の浮力、温熱などの刺激を使い関節の動き、痛みの改善を行います

ワンポイントアドバイス

高齢者の寝たきり原因の第3位が転倒骨折です。転びやすい歩き方と、転びにくい歩き方をご紹介します。

◆ 転びやすい歩き方



転倒に注意して、うつむくとつま先に力が入り、益々つまずきやすくなります

◆ 転びにくい歩き方



背すじを伸ばし、つま先で地面をける



かかとから着地する

○ イベントのおしらせ

院内コンサート ♪七タコンサート♪



日時 平成22年6月26日(土)

場所 1階外来 耳鼻咽喉科前

時間 14:00~15:00

高知大学医学部管弦楽団
のみなさんが来て演奏して
くれます♪

*無料です。皆様お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください。

○ 東部地域交流会とストーマ外来

平成22年3月27日に東部地域のオストメイト（ストーマを造設して生活される方々）と交流会を開催しました。日常生活においてのお悩みや苦労話など、病院内で相談を受けるとは違った形でざっくばらんな話ができ、とても楽しく有意義な時間をすごすことができました。

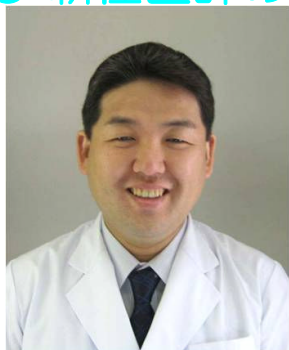
当院では、オストメイトに対し、医師が治療面でフォローアップを行なう一方、看護師は、WOC看護認定看護師を中心に数名の看護師でストーマケアを指導したり、生活面や心理面でのよき相談相手となるよう、ストーマ外来を実施しております。

診察日は、毎週月曜日午後2時~4時で予約制となっております。診察・相談のご希望の方は、当院外科外来まで、ご連絡ください。

*ストーマ：人工肛門・人工膀胱など自然の排泄経路以外に設けた排泄口

○ 新任医師の紹介

<小児科 前田賢人 医長 >



- ① 着任：平成22年6月
- ② 出身地：高知県
- ③ 卒業年：平成7年
- ④ 専門など資格：小児科専門医
- ⑤ 趣味・特技：パソコン、家電
- ⑥ 一口コメント：1年ぶりに安芸に帰ってきました。今回で安芸は3回目になります。微力ながら頑張っていきたいと思っております。どうかよろしくお願いいたします。